

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年2月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	備考
1	【社外報告書におけるトリチウム放出量の記載誤りについて】 平成29年度第1四半期及び第2四半期の「放射性廃棄物の放出及び保管状況並びに線量管理状況の報告」(安全協定に基づく報告)及び「環境モニタリング評価部会資料」(環境モニタリング評価部会)のトリチウムの放出量に記載誤りを発見し、訂正。 原因は、四半期報の基データとなる社内の月例管理報告書に作成忘れがあり、当該月分の集計が行なわれていなかったため。	G II	
2	【構内車両移動時のAPD不携帯について】 構内車両の乗車時には必要なAPDを携帯せずに構内車両を使用して免震棟から正門まで移動した。 なお、ガラスバッチは携帯していた。	G III	2018.2.8再審議にて グレード変更 G II → G III
3	【J6-2・3雨水回収タンク移送ポンプ出口弁フランジパッキン破損について】 雨水回収タンクから散水ライン移送ポンプ出口弁フランジパッキンにヒビが入っていることを確認。 推定原因としては、冬の屋外で配管内に溜まった水が凍結して体積膨張を起し、この膨張した水がパッキンを内側から外側に押し広げたためだと考えられる。 なお、この事象による漏えいはなかった。	G III	
4	【3・4号機改修ウエル試料採取用タンクへの他系統水混入について】 3・4号機改修ウエル汲み上げ水を採取、分析を実施したところ、至近の汲み上げがないにもかかわらず全ベータ放射能濃度が大きく変動していることを確認。 調査の結果、地下水の試料採取時のブロー水を入れるタンクが点検中で使用できなかったため、3・4号機改修ウエル汲み上げ水の試料採取用タンクへブロー水を入れたことが判明。 よって採取した当該試料は、3・4号機改修ウエル汲み上げ水ではないと判断。	G III	
5	【置き忘れによるAPD他の不携帯について】 作業終了後、企業棟休憩所に着替えた際にAPD、作業者証、ガラスバッチを外し、置き忘れた。そのまま入退域管理棟に移動したことにより、移動の間はAPD他が不携帯であった。	G III	